

住宅借入金等特別控除 についての申告相談

住宅ローンなどを利用してマイホームを新築・購入・増改築したとき、一定の要件を満たせば住宅借入金特別控除で所得税の還付を受けることができます。セミナーでは控除の内容と還付手続きなどについて、説明されます。

- 日時** 1月29日(火)
①9:30~12:00 ②13:00~16:00
- 場所** 小田原合同庁舎(2階2E会議室)
- 問合せ** 小田原税務署 ☎35-4511

年金受給者申告相談会

年金受給者の方を対象に、次のとおり申告相談会が開催されます。

- 日時** 1月30日(水)、31日(木)
9:30~12:00、13:00~16:00
※受付は、相談終了時刻(午前・午後とも)の1時間前に締め切ります。混雑の状況により早めに締め切ることがあります。
- 場所** (1月30日) 小田原合同庁舎2階2E会議室
(小田原市荻窪350-1)
(1月31日) 南足柄市役所5階大会議室
(南足柄市関本440)
- 問合せ** 小田原税務署 ☎35-4511

所得税・事業税・住民税 申告相談会

所得税の確定申告書の書き方や、個人事業税・住民税の申告相談などを行います。相談を受けられる方は、収入金額、必要経費および所得控除額のわかるもの、印鑑など申告に必要なものをお持ちください。

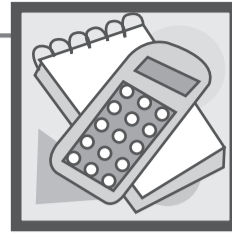
- 日時** 2月6日(水)
9:30~11:30、13:00~16:00
※受付は混雑の状況により早めに締め切ることがあります。
- 場所** 町民文化センター(展示ホール)
- 問合せ** 税務課 ☎83-1224

「平成20年住宅・土地統計調査」の 標語(キャッチコピー)を募集します!

総務省統計局では、平成20年10月1日現在で「平成20年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査の結果により、日本の住宅の数、住宅の種類や設備、居住している世帯の状況、土地の保有状況など私たちの住生活に関するさまざまなことがわかります。そこで、この調査が今年の10月に行われることを多くの人に知ってもらい、調査が円滑に実施できるよう、調査のイメージにあった標語(キャッチコピー)を募集します。入選作品(特選1点、佳作3点)には、賞状と記念品を授与します。なお、入選作品について、著作権法に規定するすべての権利を総務省統計局に無償で譲渡するものとします。

<参考 前回の特選作品> 夢がある 家・まち・くらし 調査から

- 【応募方法】** 応募は、一人一点とし、未発表で、自作のものに限ります(作品の返却はしません)。応募は、応募先に作品、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、職業(小・中・高生は学年)を明記してください。
 - 【応募先】** ①はがき 〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1
総務省統計局国勢統計課 住宅・土地調査広報担当
②電子メール housing-land@stat.go.jp
③「とうけいプラザ」(東京タワービル4F)の応募用紙
 - 【応募締切】** 平成20年2月11日(月) 当日必着
 - 【問合せ】** 総務省統計局国勢統計課 住宅・土地調査広報担当
☎03-5273-1155(ダイヤルイン)
- ※詳しくは、統計局HP <http://www.stat.go.jp/> へ



確定申告 お忘れなく!

2月18日から3月17日

来月より、確定申告の受付が始まります。期間内にお忘れなく申告くださいますよう、ご協力をお願いします。

日時 2月18日(月)~3月17日(月) 土・日は除く
9:00~11:30、13:00~16:00

場所 役場1階会議室、寄地区各会場
(2月1日おしらせ号に掲載予定)

その他 申告用紙は、2月1日(金)より税務課窓口で、申告期間中は申告会場にて配布します。

【問合せ】税務課 ☎83-1224

* 申告にあたってのお願い *

- ・3月14日・17日は、大変混雑します。早めに準備を進め、申告を済ませていただくことをお勧めします。
- ・申告にあたり、事前に添付書類(領収書等)の整理・計算をしていただくと、より迅速に申告ができます。

確定申告無料相談会

青色申告会では、所得税・消費税等、税理士等による個人の確定申告無料相談会が開催されます。

日時 1月25日(金)~3月17日(月)
9:00~17:00

※期間中、土・日・祝祭日も行います。

場所 納税センター 青色会館5階大ホール(旧県合同庁舎)
小田原市本町2-3-24 ※小田原駅東口より徒歩10分
※どなたでも無料でご利用いただけます。青色申告会会員の方は、会場で確定申告書の預かりもできます。
※税理士による相談コーナーも設置しています。
※確定申告用紙等の書類を全て用意しています。

問合せ 小田原青色申告会 ☎24-2613



1月30日
放送

富士山宝永大噴火300年 —NHK「その時、歴史が動いた」—

昨年12月16日に「富士山の宝永大噴火」から300年が経過。噴火当時、火山灰や火山砂が降り積り、足柄平野一帯の田畑が荒れ、作物が育たなくなり、深刻な被害を及ぼしました。また、そのことは田畑だけでなく川の流れも変え、酒匂川が氾濫することにもつながっています。そのため酒匂川の氾濫を防ぐために田中丘隅が「文命堤」を築き、蓑笠之助が土手を修復しました。このたび、この二人の治水の取り組みがNHKテレビの人気番組「その時歴史が動いた」で、1月30日に紹介されます。番組では松田山から富士山と足柄平野を撮影した映像、富士山噴火に対する防災や備えが取り上げられる予定です。皆さんもぜひ、ご覧になってはいかがでしょうか。

【問合せ】企画財政課 ☎83-1222